



クレストッドゲッコーの飼い方

Crested Gecko



クレストッドゲッコーとは
ニューカレドニアの固有種。

野生個体の発見例が非常に少ないため、野生での生態はあまり分かっていません。目の上から背面上にかけて並ぶトゲ状のウロコが冠のように縁取ることから、和名は「オウカンミカドヤモリ」と名付けられています。

和名：オウカンミカドヤモリ
英名：New Caledonian crested gecko
学名：*Correlophus ciliatus*
分布：ニューカレドニア
全長：約 20cm
寿命：約 10～15年



EXO-TERRA商品
こちらから

クレストッドゲッコーと 楽しく暮らすために！

クレストッドゲッコーの体を知ろう



尾

クレストッドゲッコーの尾の先には、指先についているものと同じ趾下薄板がついています。この尾を巧みに使って器用に木の枝などに巻き付きバランスをとる尾は5番目の肢の役割を持ちます。ただし驚いたり状態が悪くなったり30℃以上(34～35℃)の高温に合ってしまうと自切してしまうこともあります。クレストッドゲッコーの尾は自切すると再生はしません。

肢

趾下薄板(しかはくばん)を足裏に持っているので垂直面を登ったり、ガラス面に張りつくことが可能です。

目

まぶたはありません。猫のように瞳孔所では瞳孔が開いてぼんやり目に。目に汚れが付いたり水滴がついたりすると長い舌で目をきれいに拭きとります。

肌

体表はペロアのようになっています。



主な カラーバリエーション

クレストッドゲッコーの
カラーバリエーションです。



パターンレス(ソリッド)

側部・背面部共に同色調の色を持った個体です。イエロー～オレンジ～レッド～ブラウン～ブラックと色調は様々です。



バイカラー(ストライプ)

胴体側部と背面部及び頭部の色彩が異なる個体です。



フレーム(ファイヤー)

バイカラーの頭部から背面部にかけてのストライプが胴体側部の色彩で大きく途切れる個体です。体側部に色彩濃度の異なる炎のような模様が入ることもあります。



タイガー

パターンレス系の地色にトラのような横縞模様が入る個体です。さらに細かく濃く入る個体を「プリンドル」と呼ばれることがあります。



ハーレクイン

フレームの体側部の模様が四肢にまで及ぶモルフです。その度合いに応じて「エクストリーム」3色になると「トリカラー」「トライ」などと呼ばれます。



ダルメシアン

ディズニー映画「101匹わんちゃん」で有名なダルメシアン犬の模様のような黒点が体表に現れた個体。現れた黒点の個数によって様々な名前が呼ばれます。

こんな場合は…

地表に降りたまま
ずっとじっとしている



指先に脱皮しきれなかった
皮が残っている

そのままにしておくと、指が壊死することがあるので注意が必要です。残った部分をぬるま湯で十分に湿らせてピンセットなどで取り除いてあげましょう。

こんな症状の他、少しでもおかしいと感じたら爬虫類を診てくれる動物病院へ連れて行きましょう。早目に連れて行くことで症状も早く回復します。1日でも長く一緒に暮らせるように、毎日、変わった所はないかしっかりチェックしましょう。

ペットは最後まで責任を持って飼育しましょう。

生き物を触った後は必ず手を洗いましょう。

EXO TERRA専用ホームページ

www.gex-fp.co.jp/exoterra

充実の動画コンテンツ!



このやさしさを人と社会へ

ジェックス株式会社



クレストッドゲッコーの飼い方

えさ

雑食性のクレストッドゲッコーにはコオロギなどの活餌やすり潰した果物を与えてください。レオパブレンドフードやフトアゴブレンドフードを水でふやかして与えることも可能です。カルシウムは成長期や繁殖期には、毎日昆虫にまぶして与えてください。カルシウム+ビタミンD3を月1~2回を目安に与えてください。



飲み水

霧吹き(ミスター)などで、日に1~2回ケージのガラス面やオーナメントに水をスプレーし、水分補給できるようにしてあげてください。水皿はひっくり返しにくい安定した皿を用意してください。皿は毎日洗って清潔にしてあげてください。水は毎日交換してキレイな水を常に用意してあげてください。



床材

木の上から急降下して昆虫類を捕食する生態上、必ず床材を使用しましょう。クレストッドゲッコーは湿度のある環境を好みますので日に1~2回霧吹きで床材を湿らせてあげましょう。また、定期的に床材は交換しましょう。掃除しやすく、フンも見えやすいものがおすすめです。フンなどの排泄物は毎日取り除き、キレイに保ってあげましょう。



お手入れ用品

日々のメンテナンス時に、グラステラリウムのガラス面やアクセサリーの汚れをサッとシートクリーナーなどでふき取ることで、きれいな状態をキープできます。フン・残餌・活餌など気になるニオイを分解して消臭する消臭剤(テラリウム デオ)も使用して快適な環境に。爬虫類専用なので生体にも活餌にも影響なく安心です。



ケージ

お手入れ、お世話がしやすいフロントドア・ガラス製のケージが便利です。そんなに大きなケージは必要ありませんが、動き回る事が可能なサイズを選んでください。



アクセサリー

樹上性なので上下活動ができるように流木やジャングルヴァインを使って高さのあるレイアウトを造ってあげましょう。

ジャングルヴァイン



有効紫外線

夜行性として知られていますが、早朝や薄暮時にジャングルの緑に出て日光浴をする姿が見られています。昼行性種ほどの強い有効紫外線は必要ありませんが、柔らかな紫外線の出るライトはかなり有効です。



紫外線ランプ照射器具: コンパクトトップ
紫外線ランプ: ナチュラルライト、レプタイルUVB100

ライティング

自然光に近い光を設置することでクレストッドゲッコーの成長、活動環境を整えます。夜行性なので夜用ランプを使用し、自然下での夜環境を再現し、動きやすい環境を整えてあげましょう。ランプ器具は、ケージの上部もしくは内部上辺に設置し、火傷等しないように注意しましょう。



照射器具: ライトドーム (ライトスタンド)
ランプ: 夜間にはナイトグローを設置するのがオススメ



温度・湿度計

クレストッドゲッコーに快適な環境が作れているか定期的にチェックが必要です。ケージ内の環境に合わせて温度キープしてくれる調湿防カビプレートもオススメです。



設定温度・湿度

日中	24~30℃を目安に
夜間	17~24℃を目安に
湿度	60~70%を目安に

ケージ内全体が暑くなりすぎないように温度が低い場所を作ってあげてください。

ヒーター

パネルタイプのヒーターをケージの底に設置してください。ケージの1/3~1/2サイズの物を用意してください。タイマーサーモを使用すれば、昼夜の2段階温度管理ができて便利です。



※パネルタイプヒーターは白熱球の設置側に設置してください。

